

ビデオネットワークステーション

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この**設置説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

SNT-EX104 SNT-EP104

© 2009 Sony Corporation Printed in China

お問い合わせは
「**ソニー業務用商品相談窓口のご案内**」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口に相談する。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

 火災

 感電

行為を禁止する記号


 禁止

 分解禁止

 ぬれ手禁止

 水ぬれ禁止

行為を指示する記号

 指示

警告

下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下により死亡や大けが**につながる場合があります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

指示 特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは十分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

付属の電源コードを使う

指示 付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。

水にぬれる場所で使用しない

 水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

指定された電源電圧で使用する

指示 指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

電源コードのプラグおよびコネクタは突き当たるまで差し込む

指示 真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示 設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることを確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。

また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

指示 強度の不十分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

指示 機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

 上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

 電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

 次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分に確かめください。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

指示 コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺**の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

分解や改造をしない


 分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

 変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

 ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

内部に水や異物を入れない

 水や異物が入ると、火災の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

接続の際は電源を切る

指示 電源を入れたままで電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

指示 接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

通気孔をふさがない

 通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から10cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物(じゅうたんや布団など)の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- おお向けや横倒し、逆さまにしない。

お手入れや運搬をするとき、または使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

 電源を接続したままお手入れや運搬をすると、感電の原因となることがあります。また、不用意な事故を防ぐため、使用しないときは電源プラグを抜いてください。

その他の安全上のご注意

警告

本機は電源スイッチを備えていません。

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けてください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切ってください。

注意

日本国内で使用する電源コードセットは、電気用品安全法で定める基準を満たした承認品が要求されます。

付属の電源コードセット、もしくは、ソニー推奨の電源コードセットをご使用ください。

付属の電源コードセットは、本機のみでご使用いただく専用品です。他の機器ではご使用にられません。

設置時には、通気やサービス性を考慮して設置スペースを確保してください。

- 通気孔(左側面および右側面)をふさがない。
- 通気のために、セット周辺に空間をあける。
- 作業エリアを確保するため、セット後は、15cm以上の空間をあける。

机上などの平面に設置する場合は、左側面および右側面は2cm以上の空間をそれぞれ確保してください。ただし、セット上部はサービス性を考慮し40cm以上の空間を確保することを推奨します。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

使用上のご注意

ご使用前に

開梱してから、結露などがある場合には60分程度、放置後電源を入れてください。

データ・セキュリティについて

- ビデオネットワークステーションを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を開覧、使用等される可能性があります。ビデオネットワークステーションの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ビデオネットワークステーションへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のビデオネットワークステーションによる認証作業は行われません。
- 諸事情による本ビデオネットワークステーションに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所(使用温度は0℃～+45℃)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときには、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

付属の説明書について

設置説明書(本書)

この設置説明書には、ビデオネットワークステーション各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド(CD-ROMに収録)

ビデオネットワークステーションのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

設置説明書にしたがってビデオネットワークステーションを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧になって操作してください。

CD-ROMマニュアルの使いかた

付属のCD-ROMには、本機のユーザーガイド(日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語)がPDF形式で記録されています。

準備

付属のCD-ROMに収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピュータにインストールされている必要があります。

Adobe Reader 6.0以上
Adobe Readerがインストールされていない場合は、次のURLからダウンロードできます。
http://www.adobe.com/

マニュアルを読むには

- CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。**
表紙ページが自動的にWebブラウザで表示されます。
Webブラウザで自動的に表示されないときは、CD-ROMに入っているindex.htm ファイルをダブルクリックしてください。
- 読みたいマニュアルを選択してクリックする。**
マニュアルのPDFファイルが開きます。
「目次」の各項目をクリックすると、その見出しのページが表示されます。

ご注意

- Adobe Readerのバージョンによってファイルが正しく表示されないことがあります。
「準備」の項のURLより最新のソフトウェアをダウンロードしてお使いください。
- CD-ROMが破損または紛失したため、新しいCD-ROMをご希望の場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください(有料)。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

各部の名称と働き

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

前面

1

POWER(パワー)インジケーター(緑)

ビデオネットワークステーション本体に電源が供給されると、内部でシステムチェックをおこないます。
正常に動作している場合はこのインジケータが点灯します。

2

NETWORK(ネットワーク)インジケーター(緑)

ネットワークに接続されているときは緑色で点灯、または点滅します。
ネットワークに接続されていないときは消灯しています。

後面

3

マイク入力/ライン入力端子(ミニジャック、モノラル)

マイク入力時は市販のマイクを接続します。
プラグインパワー方式(基準電圧2.5 VDC)に対応しています。ライン入力にも対応して、入力は設定により切り替えが可能です。

4

映像入力端子(BNC型)

コンポジット信号の映像を本機に入力します。

5

DC IN 12V(電源入力)端子

付属のDC 12V ACアダプターに接続します。

6

LAN(ネットワーク)ポート(RJ45)

ネットワークケーブル(UTP、カテゴリー 5)を使用してネットワーク(10BASE-T/100BASE-TX)に接続します。

ご注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。
接続については本書の指示に従ってください。

LANケーブルご使用の際は、輻射ノイズによる誤動作を防ぐため、シールドタイプのケーブルを使用してください。

7

(ライン出力)端子(ミニジャック、モノラル)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

8

I/O(入出力)ポート

RS-485ポート、4系統のセンサー入力、4系統のアラーム出力を備えています。

ピン	表示		機能
1	ALARM OUT	C	アラーム出力の共通端子
2		1	アラーム出力1(フローティング)
3		2	アラーム出力2(フローティング)
4		3	アラーム出力3(フローティング)
5	ALARM IN /RS-485	4	アラーム出力4(フローティング)
6		1	アラーム入力1(GND基準)
7		2	アラーム入力2(GND基準)
8		3	アラーム入力3(GND基準)
9		4	アラーム入力4(GND基準)
10		G	ALARM IN/RS-485の基準GND
11		+	RS-485(+)入出力(GND基準)
12		−	RS-485(−)入出力(GND基準)

9

リセットスイッチ

先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

底面

10

ビデオ信号終端抵抗スイッチ

スイッチの1から4は、映像入力端子1から4に対応しています。

ご注意

Coaxitron®(SNT-EX104のみ)を使用される場合、必ずONにして下さい。
OFFでは動作しません。

(裏面へ続く)

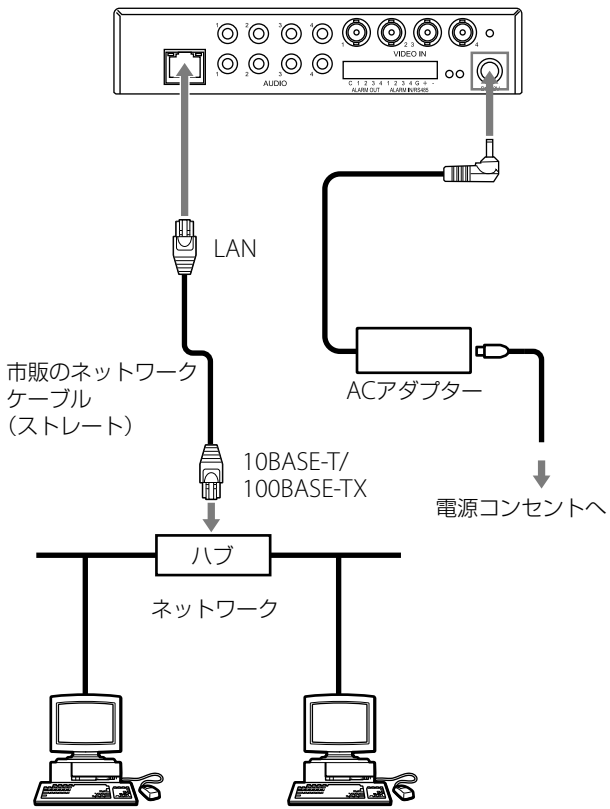
The diagram illustrates the setup for two video network station models: SNT-EX104 and SNT-EP104.

Figure A: Power Connection
Shows the power cord (1) being plugged into a power outlet (2). The power cord is labeled "POWER NET WORK".

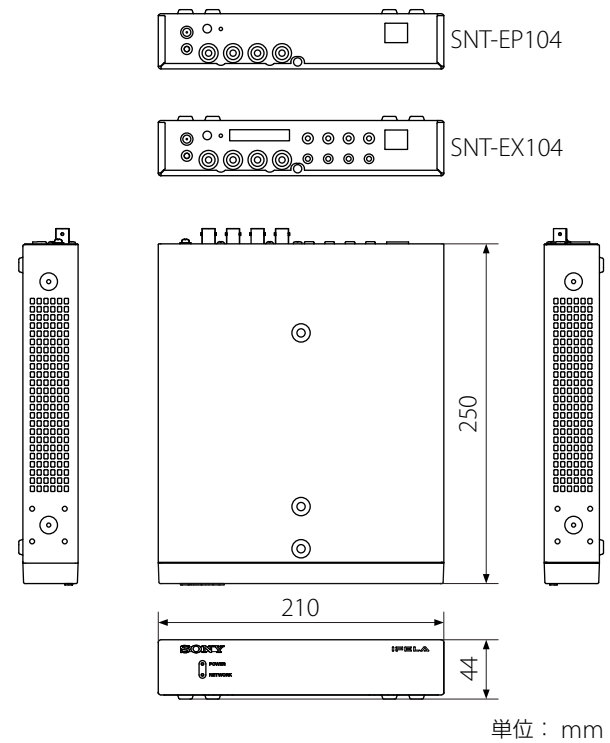
Figure B: Rear Panel Connections
Shows the rear panel of the SNT-EX104 model. The connections are numbered 1 through 10:
1. Power input (DC 12V)
2. Alarm output (ALARM OUT)
3. Alarm input (ALARM IN)
4. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
5. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
6. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
7. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
8. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
9. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
10. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)

Figure C: Front Panel Connections
Shows the front panel of the SNT-EP104 model. The connections are numbered 1 through 10:
1. Power input (DC 12V)
2. Alarm output (ALARM OUT)
3. Alarm input (ALARM IN)
4. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
5. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
6. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
7. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
8. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
9. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)
10. RS-485 input/output (RS-485 IN/OUT)

D



E



設置

USBメモリーを取り付ける (SNT-EX104のみ)

本機では、4つの映像チャンネルごとに映像データをUSBメモリーに記録することができます。
本機能を利用する場合は、ソニーの販売店または販売代理店までお問い合わせください。

接続

ネットワークへの接続

D

市販のネットワークケーブル(ストレートケーブル)を使って、本機のLANポートとネットワークのルーターまたはハブを接続します。

コンピューターへ接続するには

市販のネットワークケーブル(クロスケーブル)を使って、本機のLANポートとコンピューターのネットワークコネクタを接続します。

電源の接続

D

付属のDC 12V ACアダプターに接続してください。

主な仕様

圧縮方式

映像圧縮方式 JPEG/MPEG4/H.264
音声圧縮方式 G.711/G.726 (40, 32, 24, 16 kbps)
最大フレームレート 30 fps

インターフェース

ネットワークポート 10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)
I/Oポート (SNT-EX104のみ) センサー入力：×4
アラーム出力：×4 (本体とは電氣的に絶縁)
カメラコントロールインターフェース：×1 (RS-485)
マイク入力/ライン入力(設定により切り替え可) (SNT-EX104のみ) ミニジャック(モノラル)
マイク入力時：プラグインパワー方式対応(基準電圧 2.5VDC)
ライン出力 ミニジャック(モノラル) (SNT-EX104のみ)

その他

電源電圧 DC 12V
消費電流 SNT-EP104: 1 A
SNT-EX104: 1.5 A

USBメモリー

トータル容量は、2.5 W以下 (SNT-EX104のみ)
使用温度 0℃～+45℃
保存温度 -20℃～+60℃
動作湿度 20～80％(結露しないこと)
保存湿度 20～80％(結露しないこと)
外形寸法 **E** (幅/高さ/奥行き) 210×44×250 mm (突起部含まず)

質量

SNT-EP104: 約1.3 kg
SNT-EX104: 約1.4 kg
付属品 CD-ROM (ユーザーガイド、付属プログラム) (1)
設置説明書 (1)
保証書 (冊子) (1)
ACアダプター (AC-NB12A) (1)
電源コード (1)
I/Oポート用コネクタ (SNT-EX104のみ) (1)

メモ

上記以外に、説明書や書類などが同梱されている場合があります。

ACアダプタ(AC-NB12A)の仕様

電源 AC 100～240V、50/60Hz
0.65 A～0.35 A
出力 DC 12V、2.5 A
動作温度 0℃～45℃
動作湿度 20～80％(結露しないこと)
保存温度 -20℃～+60℃
保存湿度 20～80％(結露しないこと)
外形寸法 (幅/高さ/奥行き) 49.5×28×99.5 mm (突起部含まず)
質量 約0.2 kg

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

定期点検のお願い

本機を長期間ご使用になる場合は、安全にお使いいただくため、定期点検をお願いします。
外観上は異常がなくても、使用頻度によって部品が劣化している可能性があり、故障したり事故につながる場合があります。
◆詳しくはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

補修用部品の保有年数

補修用性能部品は製造打ち切り後、7年間保有します。